

個人研修報告書

社会福祉法人明星会 認定こども園 明野保育園
看護師・保健師 久保真実

訪問場所：フランス アビニョン市

スウェーデンでの個人研修を終え、ミュンヘン経由でマルセイユ空港に向かっている時だった。ミュンヘンでトランジット後に搭乗した機内で、離陸5分前に不穏なアナウンスが流れた。「機体に問題が発生したため全員降りてください」と言っている様子。機内アナウンスはよくわからないため余計に焦り、隣の方に必死でこの後どうしたらよいのか尋ねた。どうやら機体を変えるためにゲートも出発時間も変更するらしい。こういうアクシデントはつきものなのかもしれないが、周りの方と乗務員の平然とした感じが信じられなかった。何とか再搭乗した機内では、「hello again!」と皆がにこやかに笑っていた。「今度また機体に問題が発生したら、エンジンにりんごとか投げてみたら?」と切り返している人もいた。

アビニョン市はフランスの南東部にあり、プロバンス地方と呼ばれる街である。到着したのが週末だったため、まずはゆっくりと旧市街を歩いて回った。プロバンスではセミが幸運のシンボルと言われており、旧市街の中の市場にある総菜店のポップアップにも、かわいいセミが焼き印されていた。旧市街にはファール昆虫記を書いたファール氏が住んでいたという通りがあり、研究に集中できそうな静かな落ち着いた雰囲気が漂っていた。



セミの焼き印つきプレート



セミの壁飾り



ファール氏ゆかりの通り

現地に在住しているコーディネーターの河口純子氏やベネディクト・テット氏に、フランスの保育園事情や子育て事情を聴いているが、やはり保護者や職員の働き方、教育に関する考え方が日本とは大きく異なる。用意したインタビュー内容には返答が困難な部分もあり、質問の再検討を考えている。